# 特定非営利活動法人 先端医療推進機構 第 109 回特定認定再生医療等委員会名古屋 議事要旨

<開催日時> 2024年4月16日(火) 17時30分~19時30分

<開催場所> 先端医療推進機構内会議室(名古屋市千種区千種 2-24-2 千種タワーヒルズ 1205)

<委員出欠>

出欠>					
出欠	氏名	構成要件	所属 及び 役職	性 別	本委員会設置者 との利害関係
×	成瀬 恵治	1)	岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 システム生理学 教授	男	無
0	伊藤 雅文	1)	日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第一病院病理部 顧問	男	無
_ 	林 衆治	2	一般財団法人 グローバルヘルスケア財団 理事長 医療法人財団 檜扇会 理事長	男	有
_ **1	林 祐司	2	医療法人財団 檜扇会 クリニック名古屋ちくさヒルズ 院長	男	無
_  ×2	出家 正隆	2	広島市立市民病院 副院長 (兼) 整形外科部長	男	無
$\circ$	成瀬 桂子	2	愛知学院大学歯学部 未来口腔医療研究センター 医科歯 科再生医療部門長	女	無
_ 	岩田 久	3	名古屋大学 名誉教授 医療法人財団 檜扇会 クリニック名古屋ちくさヒルズ 非常勤医師	男	有
0	横田 充弘	3	久留米大学 医学部医化学講座 客員教授 医療法人 知邑舎 岩倉病院 特別顧問	男	無
— ※1	松井 康素	3	国立研究開発法人国立長寿医療研究センター ロコモフ レイルセンター・センター長	男	無
0	池内 真志	4	東京医科歯科大学 生体材料工学研究所 生体機能修復研 究部門 バイオデザイン分野 教授	男	無
×	北村 栄	(5)	弁護士 名古屋第一法律事務所	男	無
0	中村 勝己	(5)	弁護士 弁護士法人後藤・太田・立岡法律事務所	男	無
0	永津 俊治	6	藤田医科大学 特別栄誉教授・名誉教授 名古屋大学 名誉教授 東京工業大学 名誉教授	男	有
0	四方 義啓	7	名古屋大学 名誉教授	男	有
0	林 依里子	8	一般財団法人 グローバルヘルスケア財団 評議員 特定非営利活動法人 先端医療推進機構 副理事長 ロンドン大学 (英国) 客員教授	女	有
×	長尾 美穂	8	弁護士 名古屋第一法律事務所	女	無

### 【構成要件】

- ① 分子生物学、細胞生物学、遺伝学、臨床薬理学又は病理学の専門家
- ② 再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の見識を有する者
- ③ 臨床医
- ④ 細胞培養加工に関する見識を有する者
- ⑤ 医学又は医療分野における人権の尊重に関して理解のある法律に関する専門家
- ⑥ 生命倫理に関する見識を有する者
- (7) 生物統計その他の臨床研究に関する見識を有する者
- ⑧ 一般の立場の者

### 【成立要件】

- 1 五名以上の委員が出席していること
- 2 男性及び女性の委員がそれぞれ二名以上出席していること
- 3 構成要件②、④、⑤または⑥、⑧に掲げる者がそれぞれ一名以上出席していること
- 4 審査等業務の対象となる再生医療等提供計画を提出した医療機関(当該医療機関と密接な関係を有するものを含む。)と利害関係を有しない委員が過半数含まれていること
- 5 認定再生医療等委員会設置者と利害関係を有しない委員が二名以上含まれていること

# 【出欠】

- :出席し、かつ当該再生医療等提供計画に関与しない委員
- × :欠席した委員
- : 出席したが、当該再生医療等提供計画に関与する等のため審議・議決に不参加の委員
- ※1: 林祐司委員長、林衆治委員、岩田久委員、松井康素委員は、【定期報告 4】~【定期報告 9】及び 【変更審査 1】~【変更審査 10】の審議案件に関与するため審議・議決時には退席した。
- ※2:出家正隆委員は、【変更審査5】~【変更審査10】の審議案件に関与するため審議・議決時には 退席した。

委員長業務は伊藤雅文委員が代行した。

#### 【陪席者】

石原 守 (特定非営利活動法人先端医療推進機構 事務局)

畔柳 翔太 (特定非営利活動法人先端医療推進機構 事務局)

青木 香奈枝 (特定非営利活動法人先端医療推進機構 事務局)

### <議題>

# 【定期報告1】

再	再生医療等提供機関					医療法人社団皆吉会 プライムコーストみなとみらいクリニック
再生	再生医療等提供機関管理者					清水 啓
再	生 医	療	等	の名	名 称	自家脂肪細胞由来の培養間葉系幹細胞を用いた変形性膝関節症の治療
事	務	局	受	領	日	2024年4月3日
決	議	7	7	参	加	-
説		則	1		者	_

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。資料(再生医療等提供の一覧)における治療部位の正確な記載の訂正を 条件に本再生医療等提供計画の継続を「適」と判断した。

# 【定期報告2】

再	生 医	療等提	是供機	関	兵庫県立リハビリテーション中央病院
再生	生医療	等提供機	幾関管理	里者	大串 幹
再	生 医	療 等	の名	称	自己多血小板血漿(Platelet Rich Plasma: PRP)を用いた変形性関節 症治療
事	務	局 受	領	日	2024年4月12日
決	議	不	参	加	
説		明		者	-

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。再生医療等提供状況定期報告書(別紙様式第三)における報告期間中の症例数の訂正を条件に本再生医療等提供計画の継続を「適」と判断した。

# 【定期報告3】

再	再生医療等提供機関					医療法人再生会 そばじまクリニック
再生	再生医療等提供機関管理者					傍島 聰
再	生 医	療	等 (	の名	称	多血小板血漿(Platelet-rich plasma: PRP)を用いた関節内組織修復 並びに創傷治癒(関節内投与)
事	務	局	受	領	日	2024年4月8日
決	議	不		参	加	T
説		明			者	-

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。その結果、出席委員より再確認を要する事項が指摘されたため、本再生医療等提供計画については「継続審査」とした。

#### 【定期報告4】

<u> </u>	
再生医療等提供機関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生医療等提供機関管理者	林 祐司
再生医療等の名称	自己脂肪組織由来幹細胞を用いた脳梗塞後遺症の治療
事 務 局 受 領 日	2024年4月9日
決 議 不 参 加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説 明 者	_

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の継続を「適」とした。

# 【定期報告5】

再	生 医	療 等 提	供機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生医療等提供機関管理者					林 祐司
再	生 医	療 等	の名	称	自己脂肪組織由来幹細胞を用いた肝硬変の治療
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説		明		者	

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の継続を「適」とした。

#### 【定期報告6】

再	生 医	療 等 提	! 供機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生医療等提供機関管理者					林 祐司
再	生 医	療 等	の名	称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた変形性関節症治療
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説		明		者	-

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の継続を「適」とした。

# 【定期報告7】

再生医療等提供機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生医療等提供機関管理	者	林 祐司
再生医療等の名	称	自己脂肪組織由来幹細胞を用いた変形性関節症治療
事 務 局 受 領	日	2024年4月9日
決 議 不 参	加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説明	者	-

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の継続を「適」とした。

# 【定期報告8】

再	生 医	療 等 提	供機	と 関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生医療等提供機関管理者				里者	林 祐司
再	生 医	療 等	の名	称	自己脂肪組織由来幹細胞を用いたしわ、たるみ治療
事	務	局 受	領	目	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説		明		者	_

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の継続を「適」とした。

# 【定期報告9】

再生医療等提供機関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生医療等提供機関管理者	林 祐司
再生医療等の名称	自己多血小板血漿(Platelet-rich plasma:PRP)由来の自己蛋白溶液 (Autologous Protein Solution:APS)を用いた変形性関節症治療
事 務 局 受 領 日	2024年4月9日

決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説		明		者	_

事務局より再生医療等提供状況定期報告書の詳細について説明が行われ、審査資料に基づく報告内容について確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の継続を「適」とした。

# 【変更審査1】

再	生医療等提供機関				医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生	生医療	等提供機	<b>と関管</b> 理	里者	林 祐司
再	生 医	療 等	の名	称	変形性膝関節症に対する自己脂肪組織由来幹細胞から作製した細胞塊 の関節内投与における安全性及び有効性に関する検証
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説		明		者	

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審査2】

再 生	医療等提	供機関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生医	療等提供機	(関管理者	林 祐司
再 生	医療等	の名称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた変形性関節症治療
事 私	务 局 受	領 日	2024年4月9日
決	議不	参加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説	明	者	-

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審査3】

再	生 医	療等提	供機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生	生医療	等提供機	後関管 理	里者	林 祐司
再	生 医	療 等	の名	称	自己脂肪組織由来幹細胞を用いた変形性関節症治療
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説		明		者	-

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審査4】

再生医療等提供機関	医療法人財団檜扇会 クリニック 名古屋ちくさヒルズ
再生医療等提供機関管理者	林 祐司
再生医療等の名称	変形性腰椎症に対する自己多血小板血漿(PRP)治療
事 務 局 受 領 日	2024年4月9日

決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、林 祐司、松井 康素
説		明		者	_

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審査5】

再	生 医	療 等 提	供機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 東京虎ノ門 COR
再生	生医療	等提供機	関管理	里者	林 衆治
再	生 医	療 等	の名	称	変形性関節症への再生軟骨細胞塊を用いた研究
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、出家正隆、林 祐司、松井康素
説		明		者	-

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審査6】

再	生 医	療 等 提	供機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 東京虎ノ門 COR
再生	<b>上医療</b>	等提供機	関管理	里者	林 衆治
再	生 医	療 等	の名	称	変形性膝関節症に対する自己脂肪組織由来幹細胞から作製した細胞塊 の関節内投与における安全性および有効性に関する検証
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、出家正隆、林 祐司、松井康素
説		明		者	

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審査7】

再	生 医	療等 提	供機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 東京虎ノ門 COR
再生	生医療	等提供機	関管理	里者	林 衆治
再	生 医	療 等	の名	称	変形性腰椎症に対する自己多血小板血漿(PRP)治療
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、出家正隆、林 祐司、松井康素
説		明		者	_

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審查8】

再	生 医	療等 提	供機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 東京虎ノ門 COR
再生	<b>上医療</b>	等提供機	関管理	11者	林 衆治
再	生 医	療 等	の名	称	自己多血小板血漿(PRP)を用いた変形性関節症治療
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、出家正隆、林 祐司、松井康素
説		明		者	-

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審査9】

再生	医療等提	供機関	医療法人財団檜扇会 クリニック 東京虎ノ門 COR
再生医	療等提供機	(関管理者	林 衆治
再 生	医療等	の名称	自己脂肪組織由来幹細胞を用いた変形性関節症治療
事務	局 受	領 日	2024年4月9日
決	議 不	参 加	林 衆治、岩田 久、出家正隆、林 祐司、松井康素
説	明	者	_

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

# 【変更審査 10】

再	生 医	療等提	と 供 機	関	医療法人財団檜扇会 クリニック 東京虎ノ門 COR
再生	生医療	等提供機	幾関管理	里者	林 衆治
再	生 医	療 等	の名	称	自己多血小板血漿(PRP)による腱板病変の治療
事	務	局 受	領	日	2024年4月9日
決	議	不	参	加	林 衆治、岩田 久、出家正隆、林 祐司、松井康素
説		明		者	_

事務局より変更申請の詳細について説明が行われ、審議資料に基づく変更内容確認後、審議が行われた。特に問題はなく、出席委員全員一致にて当該再生医療等提供計画の変更を「適」と判断した。

以上